



竹松ものがたり

やさしく かしこく たくましく

令和5年7月20日
大村市立竹松小学校
発行 石司 貴弘



第1学期のゴールです

竹松っ子みんなが、元気に1学期の終業式を迎えることができました。4月7日の始業式では、子どもたちに「やさしく かしこく たくましく」の3つのキーワードを紹介して、**こんな竹松っ子になって欲しい**と、願いを伝えました。



☆**やさしい子**…周りの人に対して思いやりの心をもって、あたたかい声かけや行いができる人

☆**かしこい子**…学習に進んで取り組み、自分の力(わかる・できる)を伸ばしていく人

☆**たくましい子**…明るく元気に過ごす人 苦しいことにもねばり強く**挑戦**する人

子どもたちは、私たち職員の願いに応え、それぞれによくがんばりました。お友達と意見が違って悩んだり、自分の思うようにならないことがあって苦しんだりしました。しかし、それも一つの「勉強の材料」として、乗り越える経験をしてきました。一人一人の子どもたちの健気な努力に心からの拍手を贈りたいと思うのです。

1学期の学びを通して**子どもたちの素晴らしい姿**が見られましたので、その一部を紹介します。

【やさしい子】

- 「おはようございます こんにちは」…あいさつ名人がたくさんになりました。
- アサガオさんやミニトマトさんに、話しかけながら水やりをするやさしい1年生・2年生がいました。
- 教室や廊下、運動場、それから登下校の途中でも落ちているゴミを進んで拾う人がいました。
- 靴箱、傘立て、雑巾かけ、トイレのスリッパなど、美しく整えることができました。
- 給食当番、学級の係活動、委員会の仕事を進んでできる人がたくさんいました。

【かしこい子】

- 漢字や計算の練習、家での音読練習を毎日続けた人がいました。
- 「友達や先生の話聞く」「一人で考える」「意見を伝える」という学びの約束が身に付きました。
- 宿題以外に、自分がやってみたいこと、面白いと思ったことを「自主学習」として挑戦しました。

【たくましい子】

- 休み時間には、外で体を動かして元気に遊ぶ人がたくさんいました。
- 家族と協力して、家での生活リズムをよくしようと考えました。(早寝早起き朝ご飯)
- 帽子をかぶったり、タオルで汗をふいたりするなど、自分の体を守る意識が芽生えました。
- 鉄棒の技ができるようになるために、手に豆ができるほど繰り返し練習する人がいました。

一部の子どもの気付きや挑戦がどんどん広がって、それに影響されてよい行いをする子が増えたケースもありました。また、保護者のみな様や地域の方から、子どもたちのよさをほめていただく嬉しいこともありました。

一方で、学校周辺の皆様から有難いご指摘をいただくような「改善すべき課題」が見られたのも事実です。

◇道路の利用の仕方、自転車の乗り方(ヘルメット着用など)を指導してほしい

◇校区内に住む人、働く人の迷惑にならないような遊び方ができるようになって欲しい

◇公共の場所にゴミを捨てないで欲しい(特に休み明けのバスケットコートにはゴミがたくさん)

今後は、これらの課題を改善できるよう、職員一同取り組んでまいります。引き続き、保護者の皆様のお力添えをいただきますよう、よろしくお願いいたします。一学期間のご支援・ご協力に心からのお礼を申し上げます。

イアン先生 ありがとうございました



竹松小学校でALTとして1年間お勤めいただいたイアン先生が、この7月で任期を終えて帰国することになりました。

英語の授業では、子どもが興味を抱くような写真や動画を準備して、楽しい学びを創っていただきました。特に私が素晴らしいと思っていたこと…それは、

「good job!」「great!」「excellent!」などなど、子どもの挑戦に対して、あたたかいほめ言葉をたくさんくださったことです。戸惑いながら、勇気を振り絞って英語を使った子どもがみるみる笑顔になって、英語が大好きになりました。

子どもたちのためにお力を尽くしてくださったイアン先生の、ますますの活躍をお祈りします。みんなで心を込めて…ありがとうございました。

有意義な夏休みになりますように



1 家族みんなで 生活リズムを整えましょう

夏休みは学校生活で言う「時間割」がありません。一日の過ごし方を家族と一緒に考えて、規則正しく過ごせるように「考えて・実践する」貴重な機会なのです。

夏休みは時間がたくさんありますが、ダラダラと過ごしてしまうと心や体のバランスが崩れてしまうことにもつながります。「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的なことを守るとともに、日中にどんなことに取り組むか、計画を立てることも大切です。長い休みの一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

2 ふだんできないことに 挑戦しよう

一学期に学習したことの振り返りを行い、できるようになったことをさらに伸ばすことも大切です。また、担任から「課題」としてこれから取り組むことのヒントを伝えられたケースもあるでしょう。それぞれに2学期の学びに向けて自分のペースで取り組んでみましょう。

また、それ以外に自分が「知りたいこと」「好きなこと」「作りたいもの」などについて、調べたり、挑戦したりする時間があります。家族のみなさんと一緒に取り組むと楽しくできますね。

3 家の仕事を 家族みんなで 分担しよう

学校でも職場でも、多くの人とともに暮らす「社会」では、みんなが気持ちよく暮らすための大切な仕事がありますね。中には、あまり気の進まない仕事もあるでしょう。しかし、そこにこそ大切な学びがあると思うのです。

きついこと、面倒なことでも「子どもに任せる」または「大人と一緒にする」機会を作っていただきたいと考えます。その時に必ず添えて欲しいのは、取り組んだ事への誉め言葉です。「おかげでたすかったよ」「ありがとう」といった言葉で、子どもは自己肯定感を抱き、さらなるやる気を高めることが期待できます。

それぞれのご家庭の状況に合わせて、できる範囲で取り組んでいただければ幸いです。

